

6 安全教育の計画

1 安全教育の全体計画と年間指導計画

(1) 「学校安全計画」と「安全教育に関する計画」の関係

「学校安全計画」とは、安全教育の内容と安全管理の内容とを関連させ、統合した、年間を見通した安全に関する諸活動の総合的な基本計画である。（「学校保健安全法第 27 条」P.4 参照）

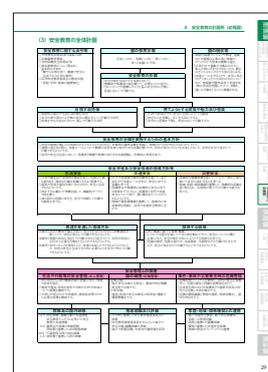
この計画には、少なくとも①学校の施設及び設備の安全点検 ②児童・生徒等に対する安全に関する指導 ③職員の研修に関する事項を盛り込むことが定められている。つまり、「学校安全計画」の中に「安全教育に関する計画」が位置付けられることになる。

本書では、安全教育に関する計画として、安全教育の全体計画と年間指導計画の作成事例を掲載している。

(2) 安全教育の全体計画

学校の教育活動全体を通して、安全教育の目標を実現するための方策等を総合的に示した計画である。安全教育を効果的に進めるためには、「学校安全計画」において安全管理と密接に関連させて実施していく必要がある。

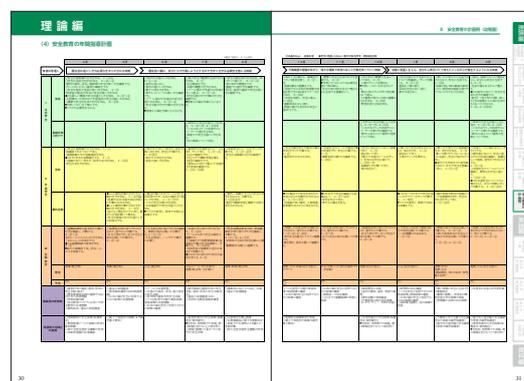
また、全校的な立場から、特に工夫し留意すべきことは何か、家庭や地域社会との連携の在り方なども含めて構造的・概括的に示す必要がある。



(3) 安全教育の年間指導計画

「必ず指導する基本的事項」や学校で設定した内容を「安全学習」、「安全指導」を通して、計画的に指導するために作成する。

「安全学習」と「安全指導」との関連を明記することや、生活指導との系統性・整合性を図っていく必要がある。



年間指導計画 改善のポイント

改善の視点	留意点
安全教育の3領域	全ての領域に関する内容を配置する。
必ず指導する基本的事項	年間を見通して指導時期を設定する。
教科等に関連した指導	「安全学習」と「安全指導」を相互に関連させるなど、教科間で学びがつながり、深まる工夫をする。
教材の活用	「防災ノート ～災害と安全～」、「東京マイ・タイムライン」等の教材の活用を明記する。
実践的な防災教育	・平成 25 年 2 月 7 日付 24 教指企第 1066 号「学校・園における震災等に対する避難訓練等の改善について（通知）」に基づいた活動（P.104）にする。
現代的な課題への対応	・自転車通学の生徒がいる学校について、自転車損害賠償保険等への加入義務、ヘルメット着用に努めることを含め、自転車事故防止に向けた自転車の安全な利用に関する取組を明記する。 ・現代的な課題である「生命（いのち）の安全教育」及び「弾道ミサイル発射時の安全」に関する取組を明記する。
組織的活動	教職員等の研修を明記する。

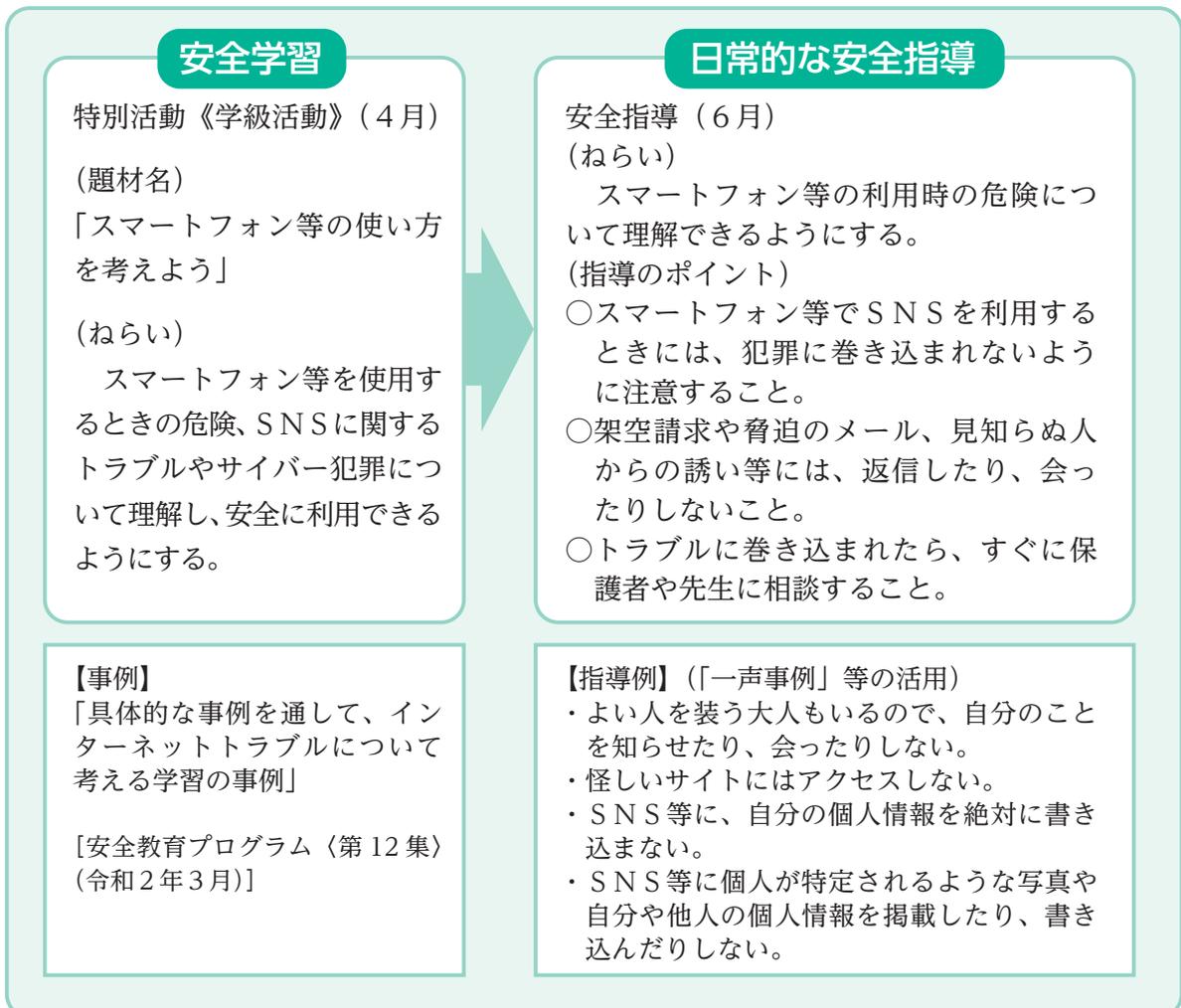
2 安全学習×安全指導 ～効果的に関連させる事例～

安全教育を充実させるために、安全学習と安全指導とを関連させ、計画的に実施することが大切である。

(1) 安全学習の後に、安全指導（日常的）を行う事例（生活安全 小学校第6学年）

I 生活 6年		4月	5月	6月	7月
	安全学習 (教科等)	《学活》SNSの正しい使い方とトラブル (I-5-②、④)	《凶工》用具の安全な使い方、事前の点検の視点 (I-2-③)	《体育》水泳運動における安全 (I-2-④)	《家庭》洗濯機の使い方 (I-2-③)
安全指導 日常的 定期的	登下校の安全 (I-1-①~④)	不審者の対応 (I-4-①②④) セーフティ教室 (I-2-⑥)	スマートフォン等の使い方 (I-5-③~⑤)	夜間外出での安全 (I-4-⑤) 夏休みの過ごし方 (I-4-⑥、⑧)	

学級活動で、SNSの正しい使い方やトラブル（サイバー犯罪等）について学習したことを、日常的な安全指導において一声事例を用い、指導する。

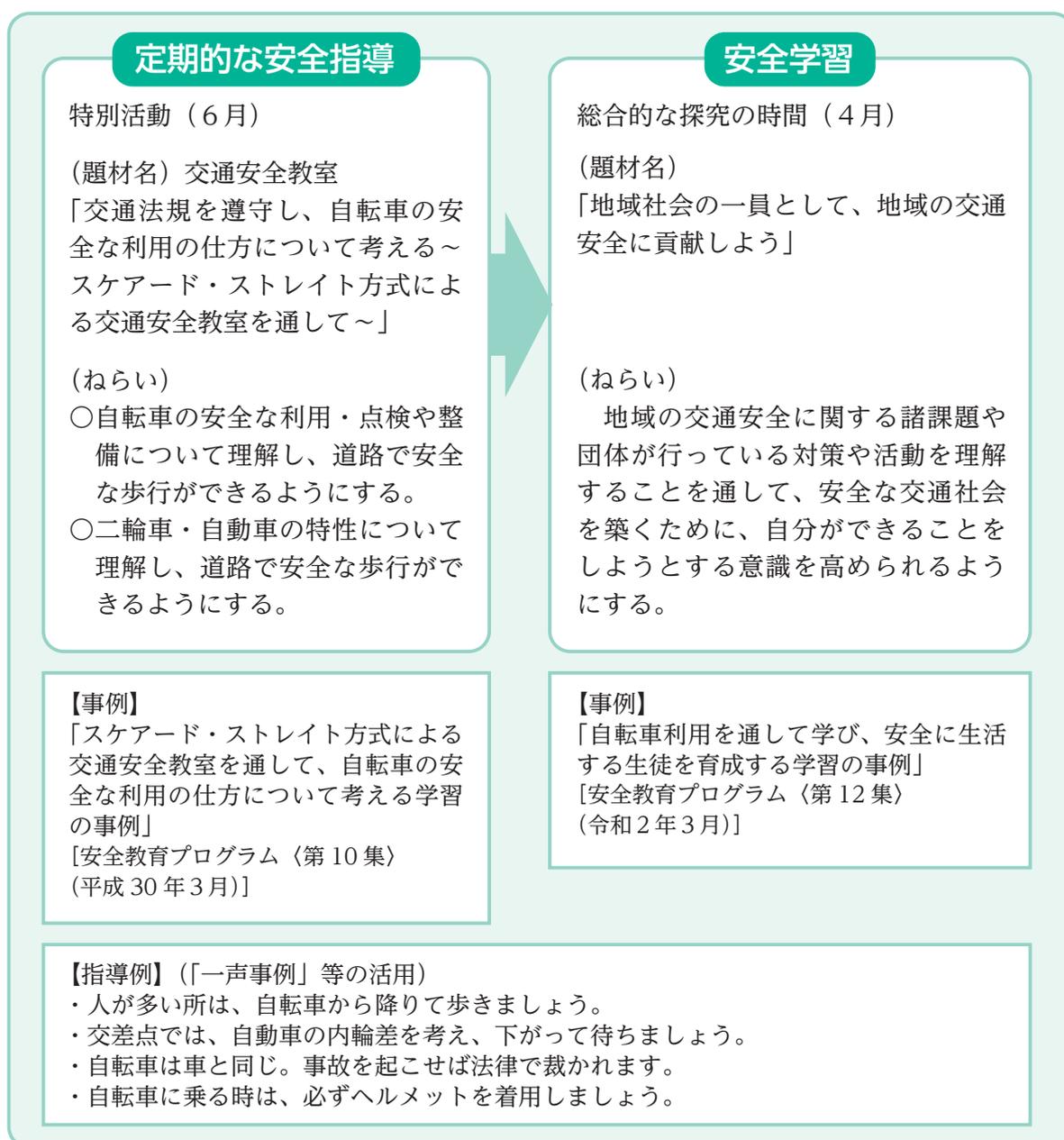


理論編

(2) 安全指導（定期的）の後に、安全学習を行う事例（交通安全 高等学校第2学年）

		8月	9月	10月	11月
2年	交通		《HR》自転車に関する交通法規について (Ⅱ-2-③、⑤)	《保健》けがの処置について (Ⅱ-4-③)	《総合》地域の交通事故ゼロを目指して (Ⅱ-4-①~④)
	安全指導 日常的 定期的	シートベルトの効果について (Ⅱ-3-②)	スケアード・ストレイト方式による交通安全教室 (Ⅱ-2-①~⑤)	自転車の乗り方について (Ⅱ-2-①)	自転車自己点検 (Ⅱ-2-①~⑥)

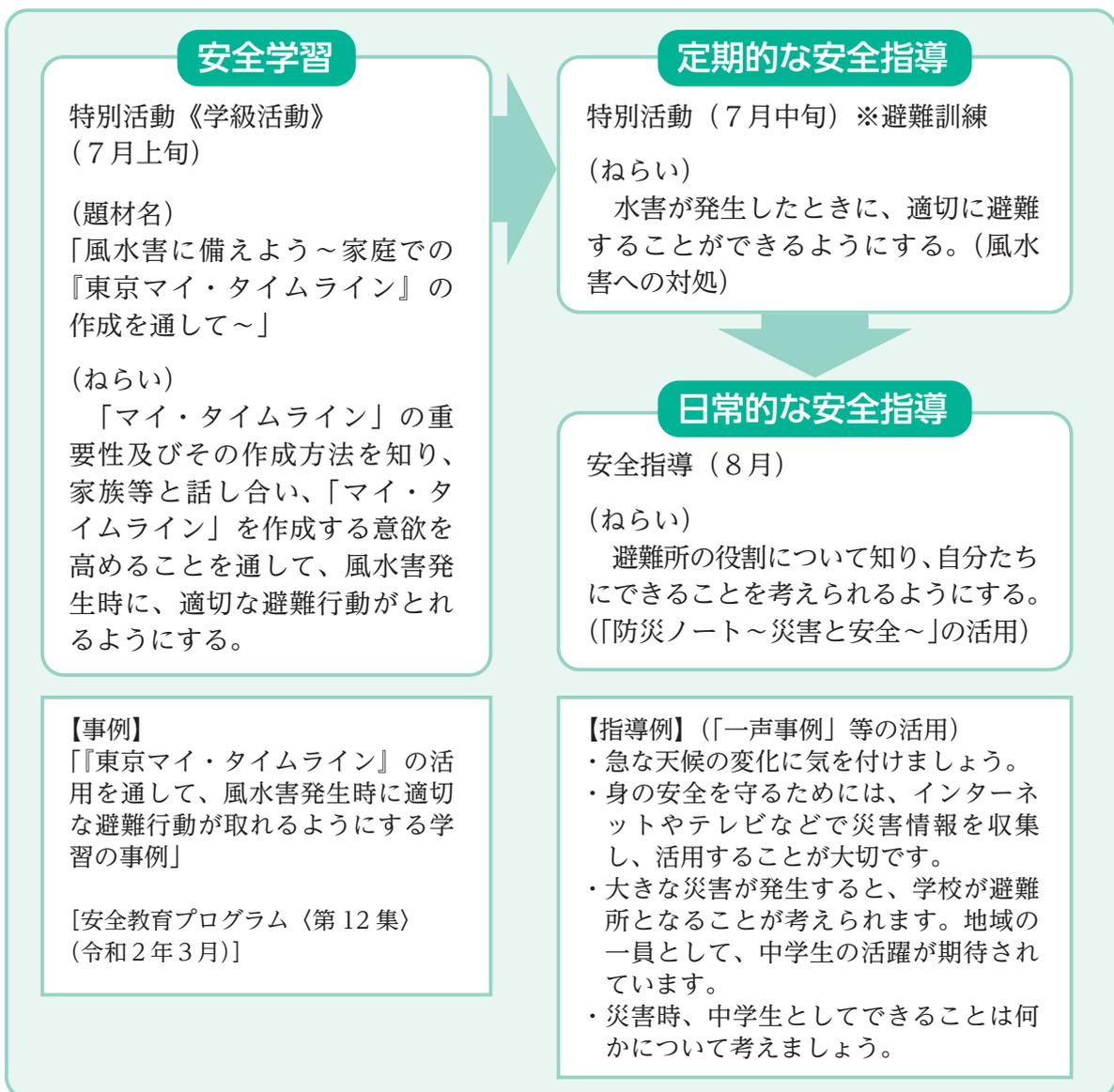
スケアード・ストレイト方式による交通安全教室で学んだ交通事故の危険性を、総合的な探究の時間において、地域の交通安全に貢献しようとする意識を高める学習につなげる。



(3) 複数の内容を関連させる事例 (災害安全 中学校第3学年)

III 災害		6月	7月	8月	9月
3年	安全学習 (教科等)	《地理》日本の資源・エネルギーと電力 (III-5-①、②)	《学活》「東京マイ・タイムライン」の作成 (III-4-①)	《公民》情報化社会 (III-5-①、②)	《技術》電気機器の保守点検 (III-1-②)
	安全指導 日常的 定期的	避難訓練 (実施計画③)	風水害への対処 (III-4-①) 避難訓練 (実施計画⑤)	避難所の役割 (「防災ノート」の活用) (III-6-①)	避難訓練 (実施計画④) (「防災ノート」の活用)

安全学習として、風水害時における具体的な避難方法を考えた後、定期的な安全指導として、風水害時における避難訓練を行う。日常的な安全指導では、「防災ノート～災害と安全～」の活用や、一声事例による学習体験の想起を行い、資質・能力の育成を図る。



他にも、安全学習と安全指導を組み合わせた安全教育を設定することにより、効果的な指導を行うことができる。

学校における安全教育と安全プログラム
安全教育で身に付ける力
安全教育の3領域
必ず指導する基本的事項
安全教育の実施のために
安全教育の計画
安全教育の評価
安全教育の計画例

実践編
実践事例
生活安全における実践事例
交通安全における実践事例
災害安全における実践事例
一声事例(校種別)

資料編